

2025年10月入学・2026年4月入学

2026年度

大学院工学研究科

学生募集要項

博士前期課程

〔一般選抜・社会人特別選抜・推薦特別選抜〕

博士後期課程

〔一般選抜・社会人特別選抜〕

埼玉工業大学

SAITAMA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

# はじめに

本要項には、埼玉工業大学大学院工学研究科へ入学を希望する方に必要な情報が記載されていますので、各自熟読のうえ、間違いの無いよう出願手続きを行ってください。

なお、出願に際しては、志願する専攻のアドミッション・ポリシーをよく確認し、志望する指導教員と事前に研究内容等の相談・打ち合わせ等を十分に行なったうえで、願書を提出してください。

教員の研究内容や連絡先等は、大学院案内または本学ホームページをご覧ください。

[https://www.sit.ac.jp/gakubu\\_in/daigakuin/](https://www.sit.ac.jp/gakubu_in/daigakuin/)

## 【安全保障輸出管理について】

埼玉工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき「埼玉工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、物品の輸出や技術の提供、人材の交流等について、安全保障の観点から外国人留学生等の受け入れについて厳格な管理を行います。

関係法令等により規制されている事項に該当する場合は、希望する研究に制限がかかる場合や、教育・指導等が受けられない場合がありますので、出願にあたっては遅くとも書類提出の一か月前までに、志望研究指導教員に連絡し研究内容の相談・打ち合わせを行い、出願についての承諾を得る必要があります。

安全保障輸出管理に関する提出書類については、本要項 21 ページを参照してください。

なお、外国人留学生の方には、入学時に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名していただきます。

## 【障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について】

疾病・負傷や障がい等により、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする場合は、その程度に応じて可能な限り配慮措置を講じますので、入学検定料を支払う前に入試課までお申し出ください。

## 【入学者選抜により取得した個人情報の取り扱いについて】

埼玉工業大学が入学者選抜において取得した個人情報は、個人情報保護法の趣旨に則り厳重に管理しておりますが、入学者選抜に関わる業務に利用させていただくことがあります。

## 【問合せ先】

埼玉工業大学 入試課

〒369-0293

埼玉県深谷市普済寺1690

048-585-6814

e-mail : [nyushi2@sit.ac.jp](mailto:nyushi2@sit.ac.jp)

HP : <https://www.sit.ac.jp/>

# 埼玉工業大学大学院 工学研究科

## 学生募集要項目次

各専攻のアドミッション・ポリシー ... 1

### 博士前期課程

1. 入試方式 ..... 5
2. 募集人員 ..... 5
3. 入試日程 ..... 5
4. 出願資格 ..... 6
5. 入学時期 ..... 8
6. 出願方法 ..... 8
7. 入学検定料 ..... 8
8. 出願書類 ..... 9
9. 出願書類の提出 ..... 10
10. 試験会場 ..... 10
11. 受験上の注意 ..... 10
12. 選考方法 ..... 11
13. 合格発表 ..... 12
14. 入学手続き ..... 12
15. 学費等納入金 ..... 12
16. 入学辞退 ..... 13

### 博士後期課程

1. 入試方式 ..... 14
2. 募集人員 ..... 14
3. 入試日程 ..... 14
4. 出願資格 ..... 15
5. 入学時期 ..... 15
6. 出願方法 ..... 15
7. 入学検定料 ..... 16
8. 出願書類 ..... 17
9. 出願書類の提出 ..... 18
10. 試験会場 ..... 18
11. 受験上の注意 ..... 18
12. 選考方法 ..... 19
13. 合格発表 ..... 19
14. 入学手続き ..... 19
15. 学費等納入金 ..... 20
16. 入学辞退 ..... 20

### 安全保障輸出管理に関する書類について (博士前期課程・後期課程共通事項)

1. 提出書類 ..... 21
2. 各様式について ..... 21

# 各専攻のアドミッション・ポリシー

## 博士前期課程

### «機械工学専攻»

今日、われわれの豊かな生活はエネルギーに依存する度合いが極めて高く、特に近年の知識集約的高度産業に見られるように、エネルギー生産にかかわる諸々の技術の高効率化と環境に対する負荷低減が強く要請されている。一方、生産システムが高度になるほど、より高機能な力学特性を持つ構造材料の設計・開発、新しい加工技術、自然災害を含む外部からの力学的擾乱に対する能動的および受動的制御が求められる。また、機械工学は生産に携わるあらゆる産業の基盤であるばかりでなく、到来しつつある高齢化社会において人々の暮らしをサポートして、豊かな生活から幸福な生活への転換を促す技術開発においても要となる分野である。

本専攻は、このような社会的要請に対応して、高効率性の追求と同時に、来るべき高齢化社会に備えて機械工学的見地から豊かで幸福な人間生活のための柔軟で新しい科学技術の発展に貢献し得る優れた技術者、研究者を育成することを目的としている。

このような目的に照らして、本専攻では、「エネルギー工学教育研究分野」及び「機械システム工学教育研究分野」の2教育研究分野を設けて、理論的、実験的に教育研究を行う。

#### 〈求める人物像〉

- (1) エネルギー分野や機械システム分野とその応用に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望する人
- (2) 上記の学習に必要な基礎学力と英語を含めたコミュニケーション能力を有する人
- (3) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組み、得られた成果を社会に還元する意欲を持った人

#### 〈入学者選抜〉

基礎・専門科目及び語学の筆記試験の実施により、本専攻での学習・研究を行うために必要な基礎的・専門的知識及び英語能力を確認し、また、卒業研究を中心とした一般的なテーマに基づく面接（質疑応答やプレゼンテーション等を含む）の実施により、入学前に身に付けた知識・能力や実績及び入学後の研究計画等を確認し、入学者選抜を実施する。

### «生命環境化学専攻»

科学技術の進歩が著しい中で、特に21世紀の重要な課題である、新素材の開発、環境問題の解決、バイオテクノロジーの発展などにおいて、飛躍的な発展が続いている。

本専攻では、現代および将来に求められる広範な生命環境化学領域の専門性に対応して、材料化学、環境化学、生命化学の3分野を設け、社会のニーズに応え、科学技術の進歩に柔軟に対応し、21世紀の日本を支える優れた技術者、研究者を育成することを目指している。以上の方針に基づき、本専攻では以下のような大学院生を求めている。

#### 〈求める人物像〉

- (1) 材料化学、環境化学、生命化学関連分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望する人
- (2) 「研究」および「実験」が好きで、技術力・実践力・創造力を大いに発揮したい人
- (3) 好奇心が旺盛で、失敗を恐れず積極的にチャレンジするパイオニア精神をもつ人
- (4) 身につけた科学的知識や専門技術を専門技術者・研究者として生かす意欲のある人
- (5) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的な姿勢で研究活動に取り組める人

## ＜入学者選抜＞

卒業研究や志望する研究テーマに基づく面接（質疑応答やプレゼンテーション等を含む）の実施により、入学前に身に付けた知識・能力や実績及び入学後の研究計画等を確認し、入学者選抜を実施する。

## «情報システム専攻»

情報システム工学は、現代の高性能コンピュータやインターネット社会の中心的な役割を果たしている。コンピュータネットワークには、有線・無線通信技術や信号処理技術の発展が必要である。また、工学とは人間生活を豊かにする学問であり、人間と機器に友好的なインターフェース、生体情報を利用した情報セキュリティ、深層学習、医用画像処理など工学的、ヘルスケア科学の見地から日常生活を支援する研究が重要になっている。さらに、コンピュータ・ハードウェアの更なる発展のためには、ナノテクや量子効果を利用したデバイスの開発やこれらに用いる新材料の開発が不可欠である。このようなシステムを連携する情報処理技術の高度化、統合化に関する要請も重要になっている。このため、ソフトからハード、基礎から応用まで情報システム工学に関する幅広い知識を持つ人材が求められている。

以上のことから、本専攻では次のような大学院生を求めている。

## ＜求める人物像＞

- (1) 情報工学、システム工学、ネットワーク工学、ロボット工学、電子デバイス、通信工学、画像工学、信号処理、人工知能、光センシング、材料工学、量子物理学、知能情報学、ディープラーニング、健康と社会、認知インターフェース、リハビリテーションなどの情報システム工学関連分野や、ヘルスケア科学に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望する人
- (2) 上記の学習に必要な基礎学力とコミュニケーション能力を有する人
- (3) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組める人

## ＜入学者選抜＞

卒業研究を中心とした一般的なテーマに基づく面接（質疑応答やプレゼンテーション等を含む）の実施により、入学前に身に付けた知識・能力や実績及び入学後の研究計画等を確認し、入学者選抜を実施する。

### «機械工学専攻»

今日、我々の豊かな生活は、エネルギーに依存する度合いが極めて高く、特に近年知識集約的高度産業に見られるように、エネルギー生産にかかる諸々の技術の高効率化が強く要望されている。それと同時に、工学は人間生活を豊かにする学問であり、工学的見地から人間を支援する研究が重要になっている。

本専攻は、このような社会的要請に対応して、高効率性の追求と同時に、来るべき高齢化社会に備えて機械工学的見地から豊かで幸福な人間生活のための柔軟で新しい科学技術の発展に貢献し得るとともに、これまでにない新技術や新分野に対応できる優れた技術者、研究者を育成することを目的としている。

このような目的に照らして、本専攻では、「エネルギー工学教育研究分野」及び「機械システム工学教育研究分野」の2教育研究分野を設けて、理論的、実験的に教育研究を行う。

#### 〈求める人物像〉

- (1) エネルギー分野や機械システム分野とその応用に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望する人
- (2) 上記の学習に必要な基礎学力と英語を含めたコミュニケーション能力、特に英語で研究成果を発信する能力を有する人
- (3) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組み、得られた成果を社会に還元する意欲を持った人

#### 〈入学者選抜〉

修士論文及び研究業績や専門的な研究テーマに基づく面接（質疑応答やプレゼンテーション等を含む）の実施により、入学前に身に付けた知識・能力や実績及び入学後の研究計画等を確認し、入学者選抜を実施する。

### «生命環境化学専攻»

人間生活の基盤を支える物質は、科学技術の進歩とともにますます増加し、互いに有機的な結びつきを深めている。科学技術の進歩が著しい中で、応用化学の研究分野も大きく広がっている。特に、21世紀の重要な課題である、新素材の開発、環境問題の解決、バイオテクノロジーの発展などにおいて、応用化学の果たす役割は重大である。

本専攻では、現代および将来に求められる広範な生命環境化学領域の専門性に対応して、材料化学、環境化学、生命化学の3分野を設け、社会のニーズに応え、科学技術の進歩に柔軟に対応し、21世紀の日本を支える優れた技術者、研究者の育成を目指している。

以上の教育方針に基づき、本専攻博士後期課程では以下の視点からの専門性の高い大学院生を求めている。

#### 〈求める人物像〉

- (1) 材料化学、環境化学、生命化学関連分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望する人
- (2) 「研究」および「実験」が好きで、技術力・実践力・創造力を大いに発揮したい人
- (3) 好奇心が旺盛で、失敗を恐れず積極的にチャレンジするパイオニア精神をもつ人
- (4) 身につけた科学的知識や専門技術を専門技術者・研究者として生かす意欲のある人
- (5) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的な姿勢で研究活動に探究的・計画的に取り組める人

#### 〈入学者選抜〉

修士論文及び研究業績や専門的な研究テーマに基づく面接（質疑応答やプレゼンテーション等を含む）の実施により、入学前に身に付けた知識・能力や実績及び入学後の研究計画等を確認し、入学者選抜を実施する。

## «情報システム専攻»

情報システム工学は、現代の高性能コンピュータやインターネット社会の中心的な役割を果たし、現在も発展を続けている。本専攻では、情報工学、電子工学の二つの教育研究分野に分れ、基礎理論から応用技術まで幅広く国際的に活躍できる豊かな見識と高い倫理観をもつ研究者の育成を行う。以上のことから、本専攻では次のような大学院生を求めている。

### ＜求める人物像＞

- (1) 電子情報システム工学関連分野に興味をもち、その学習に必要な高度な学力とコミュニケーション能力を有する人
- (2) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組める人

### ＜入学者選抜＞

修士論文及び研究業績や専門的な研究テーマに基づく面接（質疑応答やプレゼンテーション等を含む）の実施により、入学前に身に付けた知識・能力や実績及び入学後の研究計画等を確認し、入学者選抜を実施する。

# 【博士前期課程】

## 1. 入試方式

一般選抜、社会人特別選抜、推薦特別選抜

## 2. 募集人員

課 程	専 攻 名	募集人員		
		一般選抜	社会人特別選抜	推薦特別選抜
博士前期課程 (2年課程)	機 械 工 学 専 攻	6 名	若干名	若干名
	生命環境化学専攻	7 名		
	情報システム専攻	7 名		

## 3. 入試日程

	1 期	2 期
WEB入力期間	2025年7月22日(火) ～8月6日(水) 16:00	2026年1月19日(月) ～2月6日(金) 16:00
出願書類提出期限(必着)	2025年8月7日(木) 16:00	2026年2月9日(月) 16:00
試験日	2025年9月1日(月)	2026年2月27日(金)
合格発表	2025年9月4日(木)	2026年3月5日(木)
入学手続締切日	2025年9月19日(金)	2026年3月18日(水)

※10月入学を希望する場合は1期を受験すること

## 4. 出願資格

※出願する場合には、本学大学院の研究指導教員の承諾を得ること

### 一般選抜

次のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2026年3月までに卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）から学士を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑧ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院において認めた者
- ⑨ 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び2026年4月1日までに22歳に達する者

⑧、⑨に該当する者は、本学のホームページより「大学院出願資格審査申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、下記の申請時提出書類と併せて期日までに提出してください。

申請書ダウンロード :

HP>入試情報>大学院入試情報>大学院募集要項>[大学院出願資格審査](#)

申請書提出締切 : **1期：2025年6月23日（月）必着、2期：2026年1月6日（火）必着**

書類提出先 : 〒369-0293 埼玉県深谷市普済寺1690  
埼玉工業大学入試課 大学院担当宛

申請時提出書類 : ①大学院出願資格審査申請書  
②出身大学等の成績証明書  
③出身大学等の卒業（見込）証明書  
④「研究業績書」又は「職務内容報告書」（社会人特別選抜を希望する方のみ）

## 社会人特別選抜

一般選抜の出願資格のいずれかに該当し、受験を希望する教育研究分野と関連した職務等において2年以上の実務経験（パート、アルバイトを除く）があり、その職務に従事している者。

## 推薦特別選抜

※推薦特別選抜で合格した場合には、2026年3月までに大学を卒業することを入学許可の条件とする。

### ● 機械工学専攻

出身大学または出身学校の指導教員等の推薦がある者で、次のいずれかに該当する者

- ① 2025年3月以降に大学を卒業した者及び2026年3月までに卒業見込みの者  
ただし、本学卒業見込みの者を除く。
- ② 2025年3月以降に大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）から学士を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
- ③ 2025年3月以降に外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者

### ● 生命環境化学専攻・情報システム専攻

出身大学の学部（学科）長または指導教員の推薦がある者で、次のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者及び2026年3月までに卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）から学士を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者

## 5. 入学時期

入学時期は2026年4月です。

ただし、研究科において必要があると認めたときは、2025年10月に入学することができます。

10月入学の場合、「出願資格」における卒業・修了見込み時期については、「2026年3月」を「2025年9月」に、一般選抜の出願資格⑨については、「2026年4月1日」を「2025年10月1日」にそれぞれ読み替えるものとします。

## 6. 出願方法

WEB入力期間中に、本学のホームページ掲載の「WEB出願マニュアル」に従い、「大学出願ネット」より出願情報の登録及び入学検定料の決済を行ってください。

その後、出願書類提出期限までに、必要書類を持参または郵送にて提出してください。

## 7. 入学検定料

**金額 20, 000円**

**入学検定料に関わる事務手数料**

**クレジットカード 500円／コンビニエンスストア 350円／ペイジー 238円**

支払い期限は、入学検定料の決済方法を選択・登録した日の「翌々日の24時」です。

ただし、WEB入力期間最終日および前日に登録した場合の支払い期限は「WEB入力期間最終日の24時」となります。

※入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。入金前に登録内容をよく確認してください。

※いったん納入された入学検定料および事務手数料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

## 8. 出願書類

般：一般選抜／社：社会人特別選抜／推：推薦特別選抜

●：全員提出／○：該当者のみ提出

書類	般	社	推	内容
宛名ラベル	●	●	●	大学出願ネット上で入学検定料の決済方法の選択が完了すると、出願状況一覧よりダウンロードできます。持参、郵送いずれの場合も、市販の角2サイズの封筒に宛名ラベルを貼り付けて提出してください。
志願確認票	●	●	●	大学出願ネット上で入学検定料の決済方法の選択が完了すると、出願状況一覧よりダウンロードできます。
入学志願書	●	●	●	大学HPよりダウンロードし、作成してください。 両面印刷、片面印刷いずれでもかまいませんが、 <u>ホチキス留めはしない</u> でください。
志望する研究テーマ及びその概要	●	●	●	志望する研究テーマとその概要について、A4用紙1枚で作成してください。 書式は自由です。志望専攻及び氏名を明記してください。
受入希望教員確認書	●	●	●	大学HPよりダウンロードし、作成してください。 志望研究指導教員の署名済の書類を提出してください。 切り取り線以下は教員に提出してください。
学業成績証明書	●	●	●	「出願資格」に関わる出身大学等の成績証明書を提出してください。
卒業（見込）証明書	●	●	●	「出願資格」に関わる出身大学等の卒業（見込）証明書を提出してください。
安全保障輸出管理に関する書類	●	●	●	p.21「安全保障輸出管理に関する書類について」をよく読み、該当する書類を提出してください。外国人留学生が提出する書類には、受入教員が作成する書類が含まれますので、余裕をもって作成を依頼してください。
在留カードの写し	○	○	○	外国の国籍を有する方のみ提出してください。 来日予定者は旅券の写しでも可。定住者、永住者は提出不要です。
勤務先の所属長等の受験承諾書		●		社会人特別選抜出願者のみ提出してください。書式は自由です。
「研究業績書」又は「職務内容報告書」		●		社会人特別選抜出願者のみ、「研究業績書」又は「職務内容報告書」のいずれかを提出してください。書式は自由です。 複数ページになる場合、 <u>ホチキス留めはしない</u> でください（クリップ留めは可）。
推薦状			●	推薦特別選抜出願者のみ、「出願資格」における推薦者が作成した推薦状を提出してください。書式は自由です。大学HPよりダウンロードしたものを使用してもかまいません。

※出願資格審査を受けた方は、出願資格審査時に提出済の書類を出願時に再度提出する必要はありません。

## 9. 出願書類の提出

出願書類は、必要書類を全て揃えたうえで、持参または郵送にて提出してください（締切日16時必着）。

なお、提出された出願書類は返還いたしません。

### ● 持参の場合

平日9:00～16:00に埼玉工業大学26号館4階入試課に持参。

可能な限り、持参を希望する日時を事前にメールでご連絡ください。

事前の連絡がない場合、その場で書類の確認ができない場合があります。

入試課 [nyushi2@sit.ac.jp](mailto:nyushi2@sit.ac.jp)

### ● 郵送の場合

必ず郵便局の窓口から「簡易書留・速達」で送付してください。

## 10. 試験会場

埼玉工業大学

交通アクセスは[本学ホームページ](#)よりご確認ください。

## 11. 受験上の注意

- 集合時間 9時10分
- 集合場所 26号館 1F
- 試験当日、受験票を持参してください。（※）
- 一般選抜で機械工学専攻を受験する方は、昼食を持参してください。
- 面接の際プロジェクターを使用する方は、HDMI接続のノートPCを持参するか、面接室に備え付けのノートPCを使用してください。後者の場合は、データを保存したUSB等を忘れずに持参してください。

※受験票の印刷について

入学検定料の支払い及び必要書類の受理が完了すると、登録されたメールアドレスに「出願完了メール」が送信されます。受信したメールを確認し、受験票をA4用紙に各自印刷してください。

## 12. 選考方法

### 一般選抜

#### ● 機械工学専攻

書類審査、面接（研究に関する質疑応答を含む）、筆記試験により志願者の能力や資質を総合的に評価します。

筆記試験において英語版問題を希望する者は、入学志願書の所定欄にチェックしてください。

9：30～11：30	12：30～13：30	14：00～
基礎・専門科目	語 学	面 接（15分程度）
以下6科目から3科目を 出願時に選択して受験 数学、材料力学、機械力学、 熱力学、流体力学、制御工学	英 語	卒業研究を中心とした 一般的なテーマ
電卓持込可	紙の辞書持込可（電子辞書は不可）	プレゼンテーションを含む。 プロジェクター使用可

#### ● 生命環境化学専攻

書類審査と面接（研究に関する質疑応答を含む）を組み合わせ、志願者の能力や資質を総合的に評価します。

面 接 (30分程度)	9：30～ 卒業研究や志望する研究テーマを中心としたもの (プレゼンテーションを含む。プロジェクター使用可)
----------------	--

#### ● 情報システム専攻

書類審査と面接（研究に関する質疑応答を含む）を組み合わせ、志願者の能力や資質を総合的に評価します。

面接は日本語または英語で行います。

面 接 (15分程度)	9：30～ 卒業研究を中心とした一般的なテーマ (プレゼンテーションを含む。プロジェクター使用可)
----------------	---

#### ● 帰国学生特別措置

詳細については入試課までお問い合わせください。

### 社会人特別選抜

#### ● 機械工学専攻、生命環境化学専攻、情報システム専攻

書類審査と面接（質疑応答を含む）を組み合わせ、志願者の能力や資質を総合的に評価します。

「出願資格」⑧、⑨の該当者には、時間を変更して筆記試験を課すことがあります。

面 接 (30分程度)	9：30～ 職務内容を中心とした一般的な質問 (プレゼンテーションを含む。プロジェクター使用可)
----------------	--

## 推薦特別選抜

### ● 機械工学専攻、生命環境化学専攻、情報システム専攻

書類審査と面接（研究に関する質疑応答を含む）を組み合わせ、志願者の能力や資質を総合的に評価します。

面接 (30分程度)	9:30 ~ 卒業研究もしくは大学院入学後の研究について (プレゼンテーションを含む。プロジェクター使用可)
---------------	--

## 13. 合格発表

合格発表は「大学出願ネット」上で行います。

合格発表日の午前10時より、「大学出願ネット」の「出願状況の確認」→「詳細確認」から確認することができます。

## 14. 入学手続き

入学手続きは「入学手続きサイト」上で行います。

合格者は「大学出願ネット」から「入学手続きサイト」にアクセスできるようになります。

入学手続き締切日までに、「サイト上のWEB登録」及び、「学費等納入金の納付」を完了してください。

締切日までに入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

外国人留学生については、海外送金も可能です。

なお、入学時（4月または10月）には改めて「入学資格を証する書類」（出身大学の卒業証明書等。見込証明書は不可）の提出が必要となります。出願時に一度提出した場合も、新たに1通用意していただく必要があります。

## 15. 学費等納入金

項目	一括納入の場合		分割納入の場合	
	入学手続時	入学手続時	後期	後期
入学金	250,000 円	250,000 円	–	–
授業料	800,000 円	400,000 円	400,000 円	400,000 円
計	1,050,000 円	650,000 円	400,000 円	400,000 円

※本学卒業生（見込含む）は、入学金を免除します。

※2025年10月入学生が分割納入する場合、後期分の納入は2026年3月となります。

## 16. 入学辞退

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、速やかに入試課に申し出てください（電話可）。

辞退手続きについてご案内いたします。

納入金返還願出期限内の申し出の場合は、既納の学費等納入金のうち、授業料を返還いたします。

納入金返還願出期限後の申し出の場合は、返還いたしません。なお、入学手続書類は、返還いたしません。

\* 入学辞退願受理後、返還まで 1 週間程度かかりますのでご了承ください。

入学時期	納入金返還願出期限
2025年10月入学	2025年 9月30日(火) 10:00
2026年 4月入学	2026年 3月31日(火) 10:00

# 【博士後期課程】

## 1. 入試方式

一般選抜、社会人特別選抜

## 2. 募集人員

課 程	専 攻 名	募集人員	
		一般選抜	社会人特別選抜
博士後期課程 (3年課程)	機 械 工 学 専 攻	2 名	若干名
	生命環境化学専攻	2 名	
	情報 システム専 攻	2 名	

## 3. 入試日程

	1 期	2 期
WEB入力期間	2025年7月22日(火) ～8月6日(水) 16:00	2026年1月19日(月) ～2月6日(金) 16:00
出願書類提出期限(必着)	2025年8月7日(木) 16:00	2026年2月9日(月) 16:00
試験日	2025年9月1日(月)	2026年2月27日(金)
合格発表	2025年9月4日(木)	2026年3月5日(木)
入学手続締切日	2025年9月19日(金)	2026年3月18日(水)

※10月入学を希望する場合は1期を受験すること

## 4. 出願資格

※出願する場合には、本学大学院の研究指導教員の承諾を得ること

### 一般選抜

次のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位を有する者及び2026年3月までに修士の学位を有する見込みの者
- ② 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
- ④ 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者及び2026年4月1日までに24歳に達する者

上記の②～④に該当する者は、本学のホームページより「大学院出願資格審査申請書」をダウンロードし、記入のうえ、下記の申請時提出書類と併せて期日までに提出してください。

申請書ダウンロード :

HP>入試情報>大学院入試情報>大学院募集要項>[大学院出願資格審査](#)

申請書提出締切 : **1期：2025年6月23日（月）必着、2期：2026年1月6日（火）必着**

書類提出先 : 〒369-0293 埼玉県深谷市普済寺1690

埼玉工業大学入試課 大学院担当宛

申請時提出書類 : ①大学院出願資格審査申請書

②出身大学院（又は大学）等の成績証明書

③出身大学（又は大学）等の修了（見込）証明書

④「研究業績書」又は「職務内容報告書」（社会人特別選抜を希望する方のみ）

### 社会人特別選抜

一般選抜の出願資格のいずれかに該当し、受験を希望する教育研究分野と関連した職務等において2年以上の実務経験（パート、アルバイトを除く）があり、その職務に従事している者。

## 5. 入学時期

入学時期は2026年4月です。

ただし、研究科において必要があると認めたときは、2025年10月に入学することができます。

10月入学の場合、「出願資格」における卒業・修了見込み時期については、「2026年3月」を「2025年9月」に、一般選抜の出願資格④については、「2026年4月1日」を「2025年10月1日」にそれぞれ読み替えるものとします。

## 6. 出願方法

WEB入力期間中に、大学HP掲載の「WEB出願マニュアル」に従い、「大学出願ネット」より出願情報の登録及び入学検定料の決済を行ってください。

その後、出願書類提出期限までに、必要書類を持参または郵送にて提出してください。

## 7. 入学検定料

金額 20, 000円

入学検定料に関する事務手数料

クレジットカード 500円／コンビニエンスストア 350円／ペイジー 238円

支払い期限は、入学検定料の決済方法を選択・登録した日の「翌々日の24時」です。

ただし、WEB入力期間最終日および前日に登録した場合の支払い期限は「WEB入力期間最終日の24時」となります。

※入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。入金前に登録内容をよく確認してください。

※いったん納入された入学検定料および事務手数料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

## 8. 出願書類

般：一般選抜／社：社会人特別選抜

●：全員提出／○：該当者のみ提出

書類	般	社	内容
宛名ラベル	●	●	大学出願ネット上で入学検定料の決済方法の選択が完了すると、出願状況一覧よりダウンロードできます。持参、郵送いずれの場合も、市販の角2サイズの封筒に宛名ラベルを貼り付けて提出してください。
志願確認票	●	●	大学出願ネット上で入学検定料の決済方法の選択が完了すると、出願状況一覧よりダウンロードできます。
入学志願書	●	●	大学HPよりダウンロードし、作成してください。 両面印刷、片面印刷いずれでもかまいませんが、 <u>ホチキス留めはしない</u> でください。
志望する研究テーマ及びその概要	●	●	志望する研究テーマとその概要について、A4用紙1枚で作成してください。 書式は自由です。志望専攻及び氏名を明記してください。
受入希望教員確認書	●	●	大学HPよりダウンロードし、作成してください。 志望研究指導教員の署名済の書類を提出してください。 切り取り線以下は教員に提出してください。
学業成績証明書	●	●	「4.出願資格」に関わる出身大学院（修士課程又は博士前期課程）等の成績証明書を提出してください。 出願資格④により出願する者は、学部の成績証明書を提出してください。
修了（見込）証明書	●	●	「4.出願資格」に関わる出身大学院（修士課程又は博士前期課程）等の修了（見込）証明書を提出してください。 出願資格④により出願する者は、学部の卒業証明書を提出してください。
「修士論文概要」又は「修士論文に代わる誌上発表原著論文（写し）とその概要」	○	○	「修士論文概要」又は「修士論文に代わる誌上発表原著論文の写しとその概要」のいずれかを提出してください。 出願資格④により出願する者は、修士論文に代わる論文がある場合のみ提出してください。 概要は氏名を明記し、A4用紙1枚で作成してください。書式は自由です。
勤務先の所属長等の受験承諾書		●	社会人特別選抜出願者のみ提出してください。書式は自由です。
「研究業績書」又は「職務内容報告書」		●	社会人特別選抜出願者のみ、「研究業績書」又は「職務内容報告書」のいずれかを提出してください。書式は自由です。 「研究業績書」には公表論文その他業績を記載してください。 複数ページになる場合、 <u>ホチキス留めはしない</u> でください（クリップ留めは可）。
安全保障輸出管理に関する書類	●	●	p.21「安全保障輸出管理に関する書類について」をよく読み、該当する書類を提出してください。外国人留学生が提出する書類には、受入教員が作成する書類が含まれますので、余裕をもって作成を依頼してください。
在留カード（両面）の写し	○	○	外国の国籍を有する方のみ提出してください。 来日予定者は旅券の写しでも可。定住者、永住者は提出不要です。

※出願資格審査を受けた方は、出願資格審査時に提出済の書類を出願時に再度提出する必要はありません。

## 9. 出願書類の提出

出願書類は、必要書類を全て揃えたうえで、持参または郵送にて提出してください（締切日16時必着）。

なお、提出された出願書類は返還いたしません。

### ● 持参の場合

平日9:00～16:00に埼玉工業大学26号館4階入試課に持参。

可能な限り、持参を希望する日時を事前にメールでご連絡ください。

事前の連絡がない場合、その場で書類の確認ができない場合があります。

入試課 [nyushi2@sit.ac.jp](mailto:nyushi2@sit.ac.jp)

### ● 郵送の場合

必ず郵便局の窓口から「簡易書留・速達」で送付してください。

## 10. 試験会場

埼玉工業大学

交通アクセスは[本学ホームページ](#)よりご確認ください。

## 11. 受験上の注意

- 集合時間 9時10分
- 集合場所 26号館 1F
- 試験当日、受験票を持参してください。（※）
- 面接の際プロジェクターを使用する方は、HDMI接続のノートPCを持参するか、面接室に備え付けのノートPCを使用してください。後者の場合は、データを保存したUSB等を忘れずに持参してください。

※受験票の印刷について

入学検定料の支払い及び必要書類の受理が完了すると、登録されたメールアドレスに「出願完了メール」が送信されます。受信したメールを確認し、受験票をA4用紙に各自印刷してください。

## 12. 選考方法

### 一般選抜

#### ● 機械工学専攻、生命環境化学専攻、情報システム専攻

面接 (30分程度)	9:30 ~ 修士論文及び専門について (プロジェクター使用可)
---------------	--

書類審査、面接により志願者の能力や資質を総合的に評価します。

2026年3月までに修士の学位を取得見込の者には、修士で行っている研究等について試問します。

出願資格④の該当者には、時間を変更して筆記試験を課すことがあります。

### 社会人特別選抜

#### ● 機械工学専攻、生命環境化学専攻、情報システム専攻

面接 (30分程度)	9:30 ~ 志望する研究テーマ・研究業績等について (プロジェクター使用可)
---------------	---

書類審査、面接（研究に関する質疑応答を含む）により志願者の能力や資質を総合的に評価します。

出願資格④の該当者には、時間を変更して筆記試験を課すことがあります。

## 13. 合格発表

合格発表は「大学出願ネット」上で行います。

合格発表日の午前10時より、「大学出願ネット」の「出願状況の確認」→「詳細確認」から確認することができます。

## 14. 入学手続き

入学手続きは「入学手続サイト」上で行います。

合格者は「大学出願ネット」から「入学手続サイト」にアクセスできるようになります。

入学手続締切日までに、「サイト上のWEB登録」及び、「学費等納入金の納付」を完了してください。

締切日までに入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

外国人留学生については、海外送金も可能です。

なお、入学時（4月または10月）には改めて「入学資格を証する書類」（出身大学院の修了証明書等。見込証明書は不可）の提出が必要となります。出願時に一度提出した場合も、新たに1通用意していただく必要があります。

## 15. 学費等納入金

項目	一括納入の場合	分割納入の場合	
	入学手続時	入学手続時	後期
入学金	250,000 円	250,000 円	—
授業料	300,000 円	150,000 円	150,000 円
計	550,000 円	400,000 円	150,000 円

※本学卒業生及び本学博士前期課程修了者（見込含む）は、入学金を免除します。

※2025年10月入学生の分割納入の場合、後期分の納入は2026年3月となります。

## 16. 入学辞退

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、速やかに入試課に申し出てください（電話可）。

辞退手続きについてご案内いたします。

納入金返還願出期限内の申し出の場合は、既納の学費等納入金のうち、授業料を返還いたします。

納入金返還願出期限後の申し出の場合は、返還いたしません。なお、入学手続書類は、返還いたしません。

\* 入学辞退願受理後、返還まで 1 週間程度かかりますのでご了承ください。

入学時期	納入金返還願出期限
2025年10月入学	2025年 9月30日(火) 10:00
2026年 4月入学	2026年 3月31日(火) 10:00

## 安全保障輸出管理に関する書類について

### (博士前期課程・後期課程共通事項)

以下を確認のうえ、該当する書類を出願時に提出してください。

#### 1. 提出書類

##### ① 留学生の方

様式	書類名	作成者	提出対象者
1-2	事前確認シート	受入教員	全員
2	用途・需要者確認・明らかガイドラインチェックリスト	受入教員	該当者のみ
3-2	審査票（留学生・研究者・教員・訪問者等受入用）	受入教員	該当者のみ
6	特定類型該当性の自己申告書	志願者	全員

##### ② 留学生以外の方

様式	書類名	作成者	提出対象者
6	特定類型該当性の自己申告書	志願者	全員

#### 2. 各様式について

##### ① 様式1-2・様式2・様式3-2は、受入教員が作成する書類です。

書式は教員が持っていますので、受入希望教員に書類の作成を依頼してください。

様式1-2は、留学生は全員提出する必要があります。

様式2・様式3-2は、様式1-2の内容により、提出が不要な場合があります。

作成済の該当書類を教員から受け取り、出願書類と一緒に提出してください。

作成に時間要する場合がありますので、出願締め切りまで余裕をもって教員に依頼してください。

##### ② 様式6は、志願者本人が記入する書類です。

大学ホームページより書式をダウンロードしてください。

様式1-2には、様式6の内容を転記する欄がありますので、留学生の方は、様式1-2の作成を教員に依頼する際、記入済の様式6を教員に渡してください。